

# 浩然

「ふるさとを愛し 自他を大切に  
志高く未来を切り拓く生徒の育成」

香美町立村岡中学校通信

No. 15 2020. 3. 2 (Mon.)

## 夢と希望に向かって～逆境を越えて～

弥生3月、躍動の季節です。暖冬であっても冷たかった風が少しずつ暖かい風に変わりはじめ、明るい日射しに少しずつ春の訪れを感じる頃となりました。さていよいよ卒業式、と思っていたところに思いがけず大きな事態となってしまいました。明日3月3日から15日まで新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐために臨時休校。卒業式は17日に延期です。その間の1・2年生の期末考査、期末懇談会も中止とします。実際16日以降もどうなるのかまだ未知数ですが、学校としては、3学期は必ず再開されるものと粛々と進めてまいります。(2/13 SCによる授業↓)

前向きに気持ちを入れ替えて振り返ってみると、光陰矢の如しと言いますが、まさにあっという間に過ぎていった1年だったような気がします。

5月、たくさんの笑顔、笑い声が広がった修学旅行。7月、努力の上に花が咲き、そして残念ながら夢破れた但馬総体。9月、熱い心がぶつかった体育祭。11月、みんなが主役になった文化祭。そして、2月、3年生は私立高校入試、公立高校推薦・特色選抜入試。受験した全員が合格し、大きな翼を広げて乗り越えました。どれもこれも1人1人の力は小さいけれど、みんなの力は大きい、ということを実証してくれた取り組みでした。(予定通り行われる3月12日の公立高校学力検査も控えています。すべての人の進路先が決定するものと確信しています。)一生懸命の先にある達成感や感動、もしかすると後悔もあったかも知れません。それでも一つ一つの経験によって、着実に自分づくりと仲間づくりを進めてきました。きっと1年前よりも成長した自分があるはずです。しかし、心の成長にゴールはありません。さらに、向上心をもって自分づくりにチャレンジして欲しいと思います。

さて、17日に延期になった卒業式。今年度は41名の3年生がたくさんの思い出を心に刻み、新たな世界に羽ばたいていきます。

3年生の皆さん、卒業式は中学校最後の授業です。成長した自分を最も輝かせる日です。そして、大人への階段を1段上り、新たな目標への決意をする日です。練習する時間はほとんどありません。しかし、村岡中学校での3年間の集大成とこれからの決意を込めた返事、姿勢、歌声を響かせてください。1・2年生の皆さん、卒業式はこれまでお世話になった3年生に感謝の気持ちを態度で表す日です。ずっと3年生のすごさ、偉大さを身をもって感じてきたはず。そして、村岡中の未来を託された責任を心に刻む日です。先輩から学んだことをこれからの生活に生かしてください。卒業式は「ありがとうの日」です。1年の中で、たくさん「ありがとう」が飛び交う日です。そして、笑顔いっぱい、涙いっぱいの光景が広がるMemorialな日にしてください。卒業式は最大の学校行事です。

この季節になると「激流に生きる鮎(あゆ)」の話が頭に浮かんできます。鮎の寿命はおおよそ1年、鱒(ぶり)と同じように出世魚で、成長の過程で名前が変わります。生まれたては、「氷魚(ひうお)」と呼ばれ、春先になると「小鮎」、そして梅雨どきになると一人前の「鮎」とな



(2/21 2年サイエンス・トライやる↑) どんどん前へ進んでいきます。反対に、いったん悪い環境や逆境に陥ると、足がすくんで立ち止まってしまいます。逆境のときこそ、簡単にギブアップすることなく、自分のもてる力のすべてを出して立ち向かうところに、人間としての価値があるように思えてなりません。これからの時代、真に求められるのは逆境になればなるほど力を発揮し大きく育つことです。これからの激流環境のなかを生き抜いていくには、知識や技術を身につけるとともに、バイタリティやたくましさといった力が必要になると思います。厳しい環境に置かれたときこそ、これ乗り越えるために鮎の心意気をもってほしいと思います。(2/19 ALTキム先生離任式→)

3年生にとっては最後の学校だよりになるかもしれません。本当に頼もしい3年生でした。卒業すると違った環境になじめなかったり、新たな壁にぶつかったりと、事が上手くいかないことが多々あるはず。それでも、人にそっと手を差し伸べてあげる優しさ、人のせいにせず自己内省できる厳しさを持って頑張る皆さんであってください。

「春風を以て人に接し、秋霜を以て自ら慎む。」

そして、一生懸命やってもできないときは、無理しないで少し休めば、またきっと新たな力が湧いてくるはず。ゆっくりだけど、ちゃんと前に一歩進めばいいのです。

結びに、3年生の保護者の皆様にお礼申し上げます。中学3年間、思春期という難しい年頃の子もたちへの接し方や対応の仕方に苦慮された方もおられたのではないのでしょうか。それでも粘り強く寄り添い続け、温かく見守っていただいたからこそ、少しずつ変心し、成長してきた子どもたちが、まもなく中学校を巣立ち、41通りの道を歩み始めます。この3年間、至らないところも多々あったと思いますが、皆様のご理解とご協力があったからこそと教職員一同心より感謝しております。本当にありがとうございました。

この休み中、「観察日記」を生徒に記入してもらいます。ご協力をよろしくお願いいたします。

## 新年度生徒会役員決定!



2月28日、来年度の生徒会役員立会演説・投票が行われました。立候補者も責任者もみな素晴らしい演説でした。投票により、僅差で残念な結果になった人もいますが、「村岡中学校をもっとよくなりたい!」との思いが全員から感じられ、嬉しく思いました。必ずや今後生きる経験になったはず。

新役員の方には、1年間、ますます生徒会が、そして村岡中学校が活性化するよう大いに期待しています。次の村岡中を、新リーダーに、そして1・2年生の皆さんに託します!

会長：藤井月姫乃 副会長：中村宏聡 岡田梨愛 書記：小谷沙羅

(文責：才田 寛)

## 香美町児童生徒表彰

町長賞 中村 祐希 坂本歩崇 井上真里愛 (以上、スキー全中・近畿上位入賞により)

田中 瑠紀 (県中卓球新人大会男子シングルス優勝により)

教育長賞 岡本 華望 (県中卓球新人大会女子シングルス準優勝により)

村岡中学校男子卓球部 (県中卓球新人大会男子団体第3位により)

西谷 悠希 (兵庫県交通安全ポスター展金賞により)

《村岡中学校HP <http://muraoka-jhs.kami-hyogo.ed.jp/>》

